

COMMUNICATION

Kokusaika Newsletter

2008 No.4

Message to 3rd year students

The 6th Debate Tournament

Congratulations!

Past Events

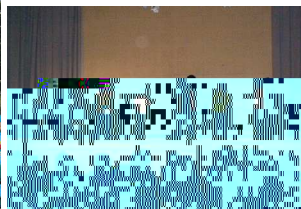
Notice

Farewell Message from David

Dear 3rd Year students,

Congratulations on your graduation!! Time really flies, doesn't it? We hope you had a wonderful time in Kokusai-ka and Narikoku. How would you describe your life here -- 'lots of fun', 'busy', 'rewarding', or ...? Well, no matter how you think of the Narikoku life, we trust everything you learned in the past 3 years will help you in the future. Best wishes for an even more exciting and fulfilling new life. Good Luck!!

いよいよ国際科1期生の皆さんの旅立ちの時です。英語科・国際教養科の良い伝統を受け継ぎつつ、さらなる進化・発展を目指しての出発から3年。2クラスずつのまとまりから3クラスの国際科になり、文化祭の出し物、英語合宿やディベート・セミナーなど、行事を進める上では不便なこともありましたが、皆さんは Positive かつ Powerful に Passion を持って様々なことに取り組み、素晴らしい足跡を残してくれたと思います。



The 6th Debate Tournament

The 2nd Year 'Kokusaika' Seminar

Monday, February 26th, 2009

Resolved: Japan should abolish the death penalty.

論題：日本は死刑を廃止すべきである。

2月26日(月)に2年生国際科セミナー、ディベート・トーナメントが行われました。

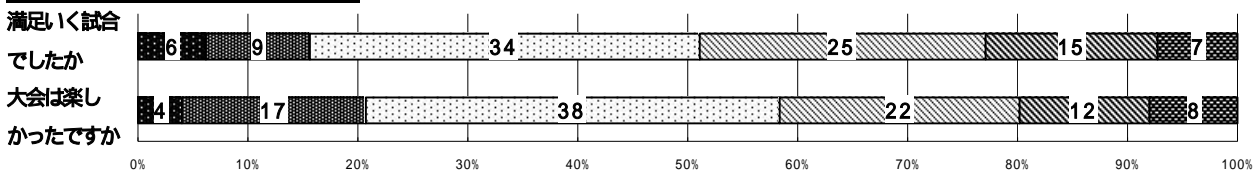
各クラス6チーム、計18チームのトーナメント方式で、午前中に準決勝まで4回戦を行い、午後は文化ホールで決勝戦および表彰式を行いました。今年も熱い戦いが繰り広げられ、審判にもかなり苦労しました。

決勝戦は12月のディベート特別授業に引き続き1年生にも観てもらった他、他校の先生方や出版社の方(一人は本校の卒業生)等も見学されました。1年生は12月に少しでも死刑制度や英語表現を学習しただけなので、さすがに聞き取りは難しかったと思いますが、2年のセミナーの雰囲気味わってもらえたでしょうか。選択科目「スーパーイングリッシュA」で2年生国際科の3分の1の皆さんが1年を通してディベート学習をしています、選択の有無にかかわらず、全員で協力して楽しめる行事として継続していきたいと考えています。

今年も少ない準備期間、難しい論題でしたが、各班で協力して良く準備して取り組めたと思います。アンケートの結果を見ても80%以上の方が、資料集めや立論スピーチ作りの準備を割合十分にたと答えています。放課後、部活の時間を少しずつ調整しながら毎日のように残って準備したグループ、図書館の死刑に関する本や新聞記事を沢山読んで研究した人達もあり感心しました。「死刑」は重いテーマではありますが、この5月から裁判員制度が始まり、皆さんも裁判に参加するようになるかもしれません。まずは死刑制度や刑罰の実情を知り、あらゆる角度、立場から、感情論ではなく客観的に考えるという機会は貴重だと思います。

ディベート大会アンケート結果

回答総数 112



■ はいとても ■ はい、かなり □ はい、まあ □ どちらかというといえ □ いいえ、あまり □ いいえ

1年生へのアドバイス ・反論は沢山準備しておいて ・一人一人がわかっていないとダメ ・チームワーク
・人にわかる話し方が大切。発音、スピーチ練習もする ・表現を覚えて使えるように ・資料集めをしっかり



優勝：チームE 1

準優勝：チームG 6

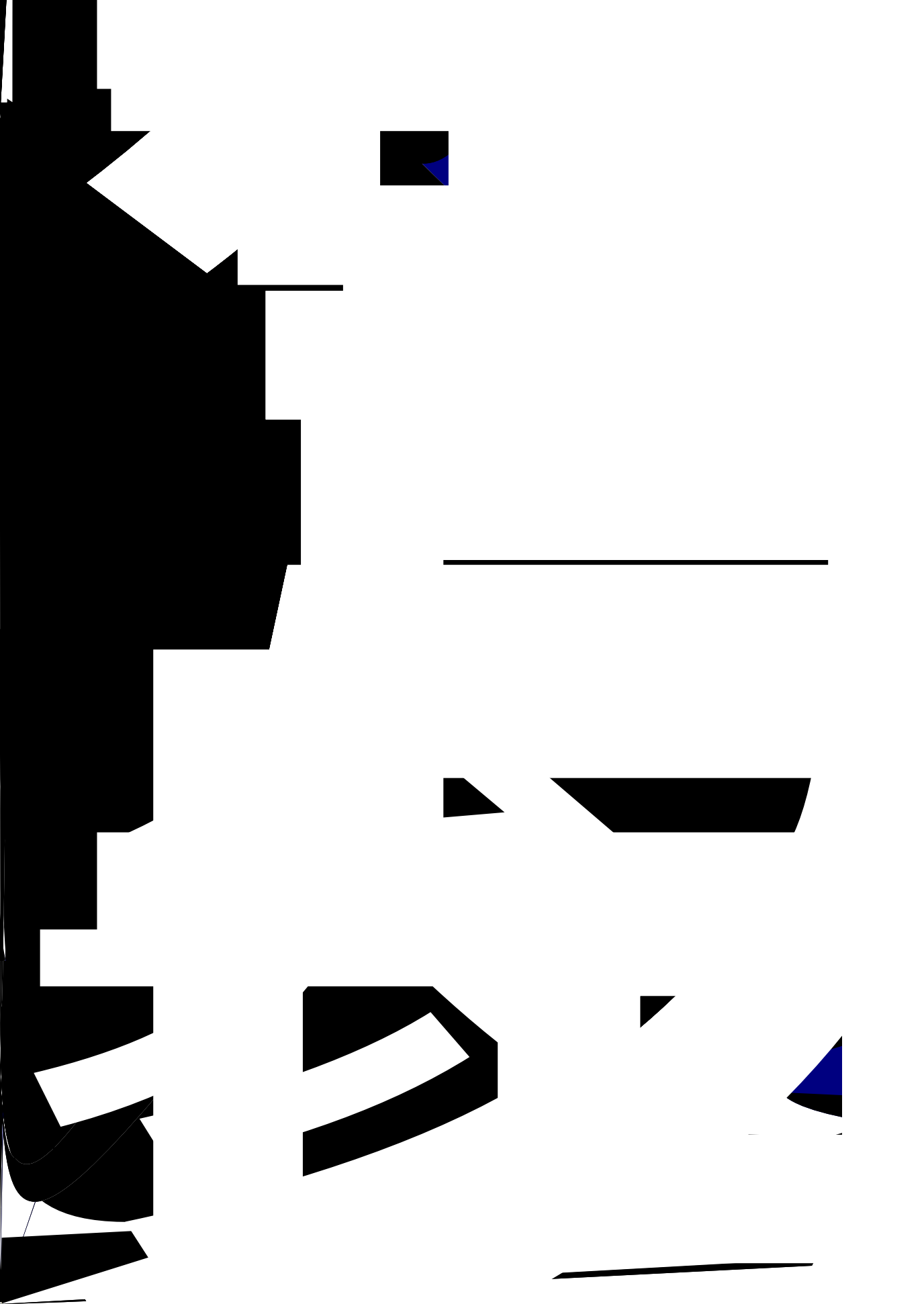
決勝戦

3位：チームE 5，チームE 6

ホームページにも写真を載せてあるのでご覧ください

予選





ることがよくわかった。」 「働くことの楽しさ、厳しさ、やりがいを感じる事ができた。」 「子供の年齢によっても対応の仕方を細かく変えたり、ほめる・叱る・一緒に遊ぶ・話を聞いてあげる・気づいてあげる・自分で気づかせてあげるなど、どれも大変だし欠かせないことだとわかった。」 「好きなことなら大変でも頑張れると思った。」



毎日の実習日誌には皆さんの反省・感想の他にも、指導して下さった方々から励ましやアドバイスがびっしり書かれており、充実した実習をさせていただいた様子がうかがえました。



<全校集会にて・発表> 1/7

印旛地区英語スピーチコンテスト暗唱部門優勝 3E 青木駿くんは オバマ氏を世に知らしめた民主党大会での有名なスピーチ 'Yes, We Can' を、東日本高校生フランス語スケッチ暗唱大会準優勝 3E 大山聖良 3F 向原愛海さんのペアは「言い寄る男性と袖にする女性の会話」を全校の前で発表してくれました。

さらにロシア国立ワガノワ・バレエアカデミーのオーディションに合格して留学中、一時帰国した 3 D 加瀬愛美さんが、クラスメート宮川さんのインタビュー形式でバレエで世界へ挑戦している様子を語ってくれました。270 年の歴史を誇るアカデミーに 80~100 倍の難関をくぐり抜けて入ったことも驚き、成国時代にほぼ毎日東村山市までレッスンに通い夜中の帰宅だったことも本当に驚きでした。文化祭で愛美さんの踊りを見られた私達はラッキーだったかも。皆で応援してます！

<2 学年講演会 '世界に羽ばたく心' 通訳の仕事を通して 荒木浩子 氏> 2/23

通訳という仕事がどのような仕事であるのか：一日のスケジュールや準備の様子、またどのようにしたらなるのか：具体的な手順や、通訳としての力を磨くための訓練法など 実に具体的にお話しして下さったそうです。日々勉強、気配り、人との出会い、人間は皆同じ・・・世界をつなぐ仕事をされている荒木さんのお話は皆さんにとって非常に大きな刺激になったことでしょう。

予告： 3 月 13 日に国際科 3 年生 (卒業生) が 2 年生に大学受験に向けての準備の仕方についてアドバイスをしてくれます。大変良い機会なので、1 年生もどんどん参加しましょう。1 年が経つのはあっという間、早い内から高い意識を持って進学の準備をしておきましょう。

Farewell Message from David

3 年間本校で教えてくれた ALT の David が異動します。お世話になりました。

It's hard to believe it's been 3 years since I first came here! Time has gone past so fast... it feels like I just arrived yesterday! But a lot has changed since I came here. New students have come to attend Narita Kokusai, and others have graduated and gone to college, university, work, or whatever. Rob and Brennan are here now, and Julian and Shashi are gone... and now it's my turn to leave, too.

I will miss this school a lot. You guys (and girls) are the best students I've ever worked with, and I can't imagine not coming here anymore! I want to say thank you to all of you, and that it was a pleasure and a privilege to be a part of the Narikoku family for the past 3 years. I know I will never forget this school, and I hope to hear from you.

Good luck next year, and may every year be better than the one before. Thank you for everything, and I hope to see you later.

David Holden.

♥♥♥ Many thanks from all of us, David!! ♥♥♥



English Club
Halloween
Special